



宮城県業務説明会 研究員(電気電子)

**Miyagi
Prefectural
Government**

研究職(電気電子)の仕事

電気電子系の研究開発、**技術支援**、**技術相談**等の業務に従事

配属先

産業技術総合センター

本庁(経済商工観光部 新産業振興課など)

自己紹介 県内出身

H30.3月 県内大学院修了(修士)

H30.4月～ 民間企業に勤務

R5.4月～ 産業技術総合センター
機械電子情報技術部
電子応用技術開発班

EMC試験および環境試験、電磁界シミュレータに係る試験研究・技術支援等

志望動機

なぜ公務員だった？

安定
何らかの形で社会に貢献できる

なんで宮城県庁を選んだ？

宮城県で腰を据えて働くことができる

担当した仕事

県内企業の技術支援

電磁波測定装置や振動試験装置など
を用いて企業の製品開発をサポート



研究開発【参考】

県単独の研究テーマ
国等の外部資金を獲得しての研究



大変だったこと

通常業務で大変に感じたことはない
ただ、通常業務以外の業務(災害応援対応、防
疫対応等)については、体力的・精神的にも
ハードなもの

For the future
of Miyagi

働き方・休み方

残業は少ない、月5時間程度
フレックス勤務・時差出勤がある
休みも理由によってはその日にとることが可能
※班員への情報共有は忘れずに

前職とココが違った！ 前職の経験が役に立った！

社会貢献の形が違った

直接的な貢献から間接的な貢献へと変わった

電気の知識が役に立った

三相交流等、専門的な知識が活かされた

職場の雰囲気

和やか
事務室には所属員全員の席があるため、コミュニケーションを気軽にとることができる

みなさんへのメッセージ

実際に産業技術総合センターに足を運んで、職場の雰囲気や試験設備の充実度を目で見える機会を今年も設けております(随時開催)。

その見学で全てを知ることには困難かと思いますが、少しでもミスマッチを防ぐためにも、興味を持っていたいただけたらご参加ください。

<https://www.mit.pref.miyagi.jp/about/location/見学/>